

市民の方から頼られる職員を目指す

松本 隆和(平成16年度採用)

総務部契約検査課

市役所が購入する物品の契約を担当しています。「必要なものを買う」というだけですが、規則に沿って正しく手続きを行うためには知識と準備が必要です。適正な契約をミス無く行うため、日々慎重にかつ効率的に業務を行うよう心掛けています。

事務職



これまで携わった仕事

採用後1年間は社会福祉課でケースワーカー。2年目から情報推進課に所属し、各種電算システムの運用、フォローを担当していました。9年目から現在の契約検査課に異動となり、現在は物品購入の契約担当です。

平成16年4月 社会福祉課
平成17年4月 情報推進課
平成24年4月 契約検査課

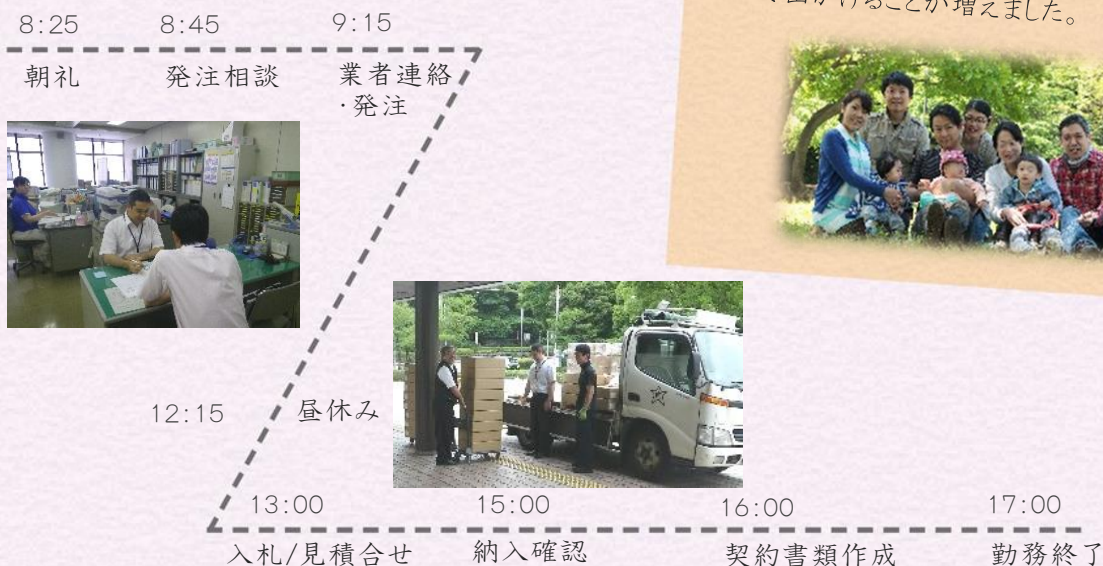
新人時代の思い出

採用直後の仕事は市民と直接係わりあいがあり、思わぬ問題に直面したり、畑違いと思える質問を受けたりと大変でしたが、上司や同僚のサポートをうけながら日々対処していました。プライベートでは同期の仲間と遊んだり、部活動に参加し大会に出場したりして、とても楽しく過ごしていました。

仕事のやりがいなど

どんな仕事でも、経験を積み理解できることが増えると楽しくなり、やりがいも増えます。市役所では、異動すると仕事に繋がりがなくとも多く苦労しますが、行政の動きが良く見えてくるうえ、未知の業務は刺激になり成長できます。日々の業務で市民サービスの一端を担うことにはやはり、やりがいと責任を感じています。

ある1日のスケジュール



プライベート

休日は専ら愛車に乗ってツーリング...という時期もありましたが、最近は子供や家族ぐらみで出かけることが増えました。

